

# 「ひとりでも多くの方の命と暮らしを災害から守りたい！」



名古屋大学減災館では、子供から大人まで多数の方に、災害や減災技術について工夫を凝らした展示を体験しながら学んでいただくとともに、最先端の研究を担う教員によるギャラリートークを日々開講しています。社会の方が参加しやすい夕方の時間帯に内外の専門家による各種セミナーも開催しています。

このたび、このような減災館における展示の充実・更新、それを支える減災研究の開発支援と研究成果を広く社会で共有していただく機会の拡大を目的として、特定基金を設置する運びとなりました。

ひとりでも多くの方の命と暮らしを守りたいという思いで、社会貢献として展示室を設置し、様々な方が減災を実践していただくためのきっかけづくりに努めてきておりますが、昨今の国立大学予算は厳しさを増しており、減災館の維持運営がとても難しくなりつつあります。

皆様のご支援が、私たちの活動の支えになります。ご協力を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

減災連携研究センター長 **福和伸夫**

皆様からの大切なご寄附は、下記事業に使用させていただきます。

- ❖最先端の研究者による説明、イベントやセミナー等の実施
- ❖展示設備の更新や教材開発
- ❖貴重資料の収集・保存と利用者の学習支援 等

▼濃尾地震浮世絵 明治二四年十月二八日大地震図



「極秘昭和十九年十二月七日  
東南海・東南海地震調査報告」  
中央気象台 一九四五年

寄附額は1口3,000円です

寄附者への特典



- ①HPへ謝辞およびご芳名の記載※(年1口以上)
- ②事業報告書へご芳名の記載※(年2口以上) ※記載の可否については、ご希望に応じます
- ③減災連携研究センターオリジナルポロシャツを進呈(年3口以上)
- ④寄附者を対象としたスペシャルセミナーへご招待(年5口以上)
- ⑤当センター教員による減災館ツアーご招待(年10口以上)
- ⑥継続・高額(累計20万円・100万円以上)のご寄附には別途御礼をご用意
- ⑦税法上の優遇措置がございます。詳しくは下記URLをご覧ください。  
<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/preferential/>

## 《ご寄附のお申込み方法》

銀行・郵便局で振込用紙による方法

減災連携研究センターまでEメール([fund@gensai.nagoya-u.ac.jp](mailto:fund@gensai.nagoya-u.ac.jp))  
又はFAX(052-789-5023)で送付先をご連絡ください。  
専用の振込用紙を送付させていただきます。

クレジットカードによる方法

下記URL名古屋大学基金ホームページからお申し込みください。  
(<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/support/specific.html>)  
ご利用いただけるカードはVISA、MasterCard、JCB等です。

コンビニ、ATM、インターネットバンキング(ペイジー)による方法

下記URL名古屋大学基金ホームページからお申し込みください。  
(<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/support/specific.html>)